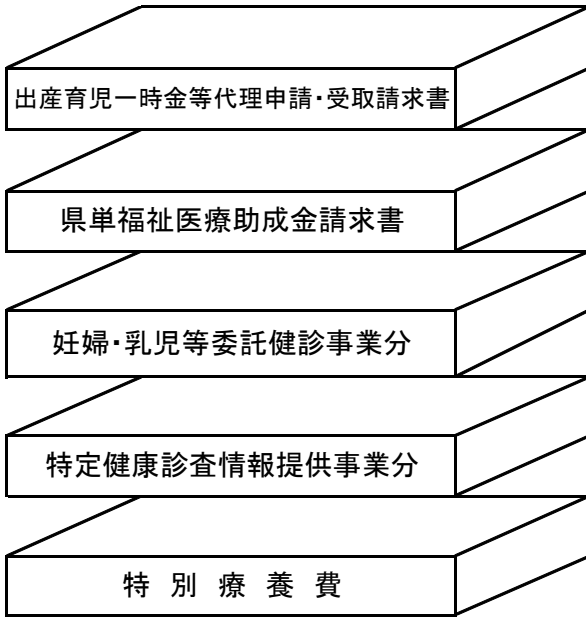


# 国保診療報酬明細書の綴り方(医科)

## 1. 全体の綴り方

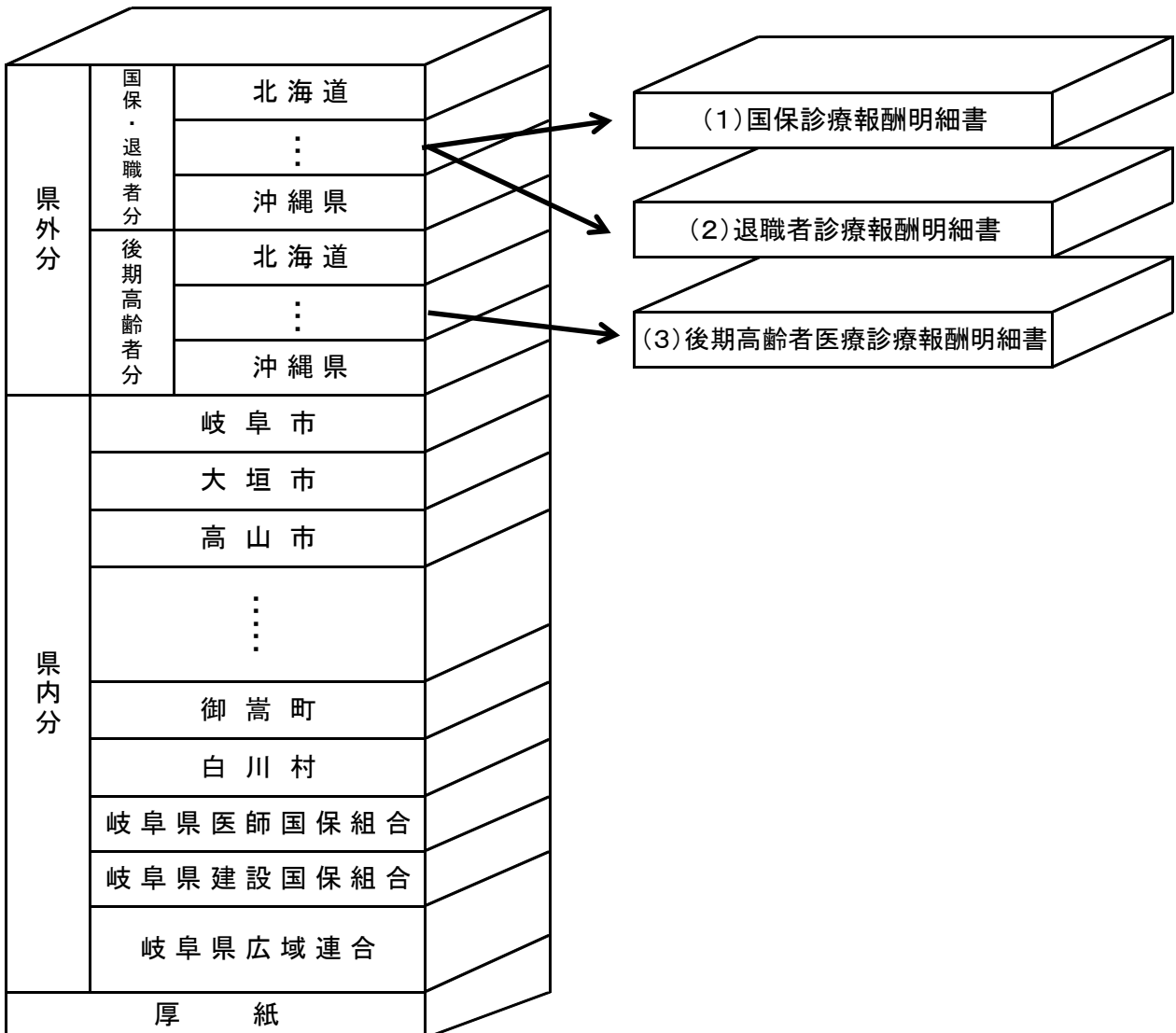


## 2. 各保険者別の綴り方

- ① 国保・退職者は別々に請求書を付け、請求書ごとに綴って請求すること。
- ② 後期高齢は県内分ひと綴り(保険者番号ごとに綴る必要なし)で請求すること。
- ③ 公費併用明細書は、公費負担番号順に請求すること。
- ④ 国保・退職者・後期高齢の県外分はまとめて県内分の上に綴ること。

### ※注意事項

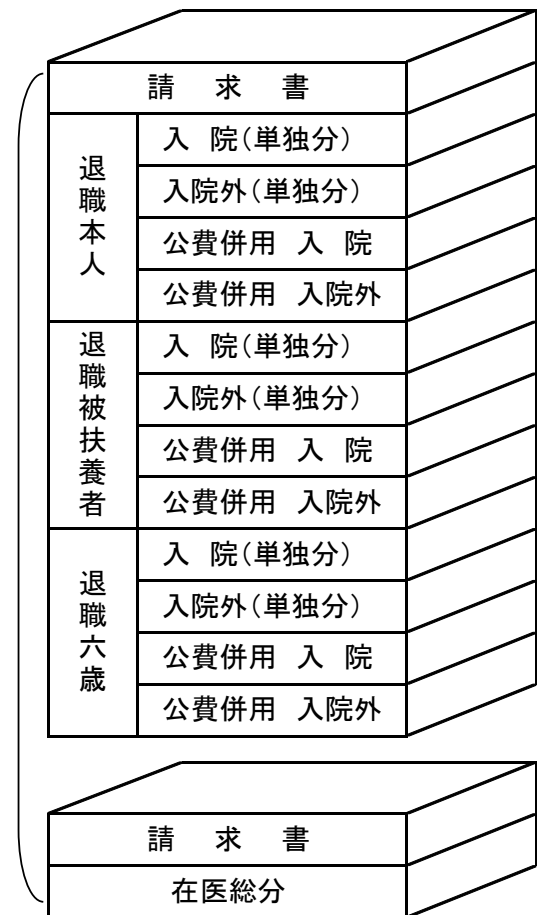
- ① 出産育児一時金等代理申請・受取請求書、県単福祉医療助成金請求書、妊婦・乳児等委託健診事業分、特定健康診査情報提供事業分、特別療養費については、各々診療報酬明細書とは別綴じにして請求すること。



(1) 国保診療報酬明細書



(2) 退職者診療報酬明細書



(3) 後期高齢者医療診療報酬明細書

(注) 後期分は、都道府県広域連合毎に請求書を付ける。

